



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

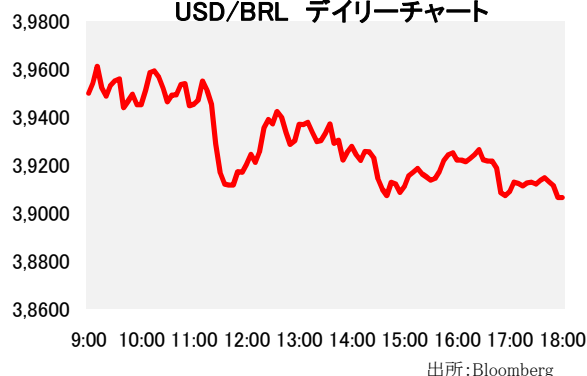
			10月16日	10月19日	10月20日	10月21日	10月22日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3,9230	3,8860	3,9050	3,9400	3,9060	-0,0340
	BRL/JPY	Spot	30,44	30,75	30,70	30,44	30,90	+0,46
	EUR/USD	Spot	1,1348	1,1326	1,1340	1,1340	1,1107	-0,0233
	USD/JPY	Spot	119,44	119,52	119,88	119,94	120,71	+0,77
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	14,867	14,767	14,737	14,778	14,678	-0,101
	Future	1Year(p.a.)	15,454	15,322	15,281	15,259	15,187	-0,072
	On-shore	6MTH(p.a.)	2,613	2,835	2,810	2,831	2,800	-0,031
	USD	1Year(p.a.)	3,665	3,834	3,887	4,067	3,878	-0,189
株式	Bovespa指数		47.236	47.447	47.077	47.026	47.772	746
CDS	CDS Brazil 5y		436,57	455,09	472,33	476,15	465,28	-10,87
商品	CRB指数		199,447	196,729	197,425	195,587	195,611	+0,02

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

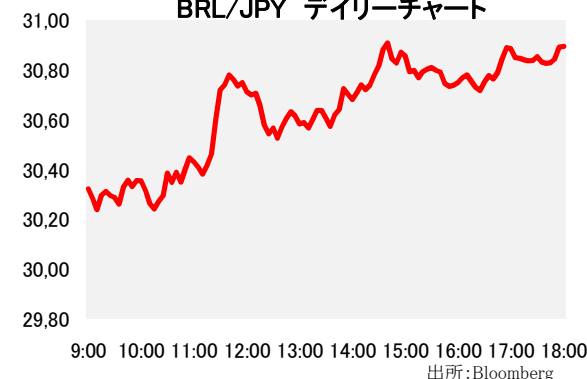
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
失業率	7.8%	7.6%	7.6%
(米)ノコ 連銀全米活動指数	-0.20	-0.37	-0.39
(米)新規失業保険申請件数	265k	259k	256k
(米)失業保険継続受給者数	2186k	2170k	2164k
(米)FHFA住宅価格指数(前月比)	0.5%	0.3%	0.5%
(米)ブルームバーグ 消費者信頼感	--	43.5	45.2
(米)ブルームバーグ 経済期待	--	42.0	44.5
(米)中古住宅販売件数	5.39m	5.55m	5.30m

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



3. 要人コメント

ドラギECB総裁	QEは16年9月まで継続、必要ならそれ以降も実施、中銀は預金金利の更なる引き下げを議論した
----------	---

4. トピックス

- 本日のレアルは3.9430で寄り付いた。
- 昨晚、ブラジル中央銀行は金融政策委員会で政策金利を14.25%に据え置くことを発表した。声明ではインフレ率が目標に収斂する時期に関する表現が変わる一方で長期間に亘り政策金利の水準を維持する方針が再び示された。
- 本日は昨晚のCOPOMからインフレがターゲットの中心である4.5%に戻るのが2017年となるとの見方からレアルは寄り付き後、直ぐさま本日の安値となる3.9630を付けた。
- しかしその後、マルタで行われたECB政策委員会後の記者会見に出席したドラギ総裁が「金融緩和の度合いを、最新のマクロ経済予測が手に入る12月に再検証する必要がある」と述べたことを受けて欧州での追加緩和観測広がリユーロが2ヶ月振りの低水準を付けるとレアルは本日の高値となる急反発3.9050を付け、結局同水準でクローズした。
- 尚、S&P500種株価指数は一時1.8%高となり、8月の終値ベースでの最安値からの上昇率は10%に達した。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。